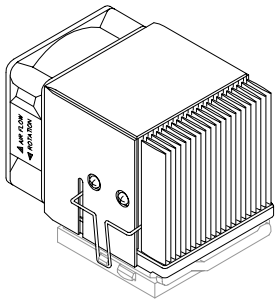


ALPHA

# PEP66 Installation Guide

Feb,2000

X001ZF0F-02



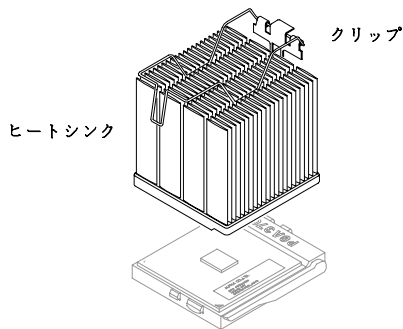
図は PEP66U

梱包の中に次の物が同梱されているか、ご確認下さい。

部 品	数 量	モデル		
		PEP66 C	PEP66 T	PEP66 U
ヒートシンク PEP66A	1	○	○	○
インテークカバー CS61	1		○	○
クリップ CL57H	1	○	○	○
セルフタッピングネジ(カバー取付用) 3x5	4		○	○
セルフタッピングネジ(ファン取付用) 3x30	4		●	●
ファン (60mm 角)	1			○
サーマルグリス YG6260-5	1			○

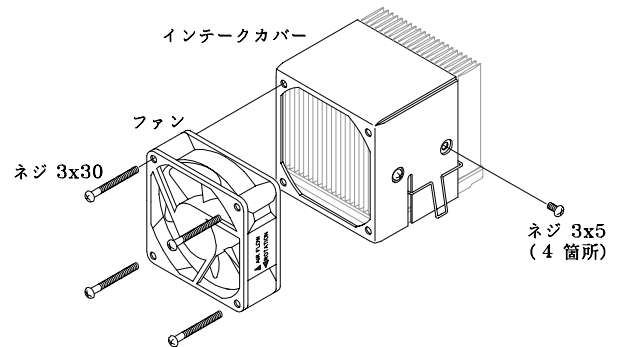
● 厚さ 2.5. 4mm ファンの固定用です。他の厚さのファンを使用される場合 使用できない可能性があります。  
インテークカバーのファン取付け穴はネジ加工されておりません。他のネジを使用される場合はご注意ください。

**STEP 1** 下図の様にヒートシンクにクリップを差し込みます。  
ヒートシンク裏面段差側がソケットの軸・レバー側になります。

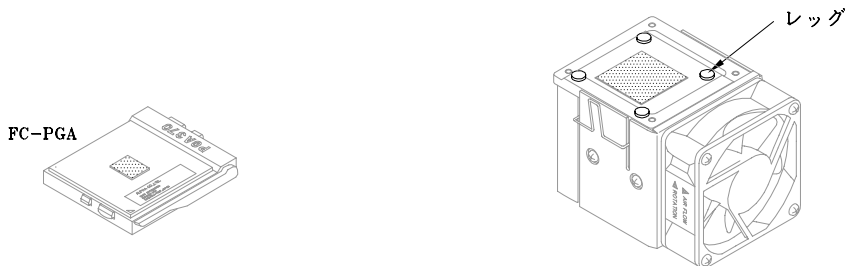


**STEP 2** インテークカバー、ファンを組付けます。  
ここで使用するネジはセルフタッピングタイプのネジです。  
締付け面に対し垂直を保ちながら押し込むように締めてください。

ファンをインテークカバーに固定する時は締め過ぎてネジ山をなめてしまわない様に特に注意して下さい。



**STEP 3** ベース面に塗布してある防錆油を良く拭き取って下さい。  
次に、サーマルグリスをヒートシンクとCPUコア（下図 点々部分）に塗布して下さい。CPU コア高さの製造誤差を吸収する為に多目に塗布して下さい。目安としてはヒートシンク、CPU コア共に地膚の色が見えなくなる程度です。  
（多めに塗布してもクリップの力で余分なグリスがヒートシンクとCPU コアの間から排出されます。）



**STEP 4** ボードへのダメージを避ける為、過度に荷重をかけないでください。過度の荷重は設置ミスの原因にもなります。  
クリップはソケットタブの正しい位置に引っ掛けてください。

information subject to change without notice.